



Information

「D5」と同等の153点AFシステムなど、
高い性能を小型・軽量ボディに凝縮したDXフラッグシップモデル
デジタル一眼レフカメラ「ニコン D500」を発売

2016年1月6日

株式会社ニコン（社長：牛田 一雄、東京都港区）の子会社、株式会社ニコンイメージングジャパン（社長：五代 厚司、東京都港区）は、ニコン DX フォーマットデジタル一眼レフカメラのフラッグシップモデルとなる「ニコン D500」を発売します。

「D500」は、「D5」と同等の新世代の153点AFシステムを搭載。約10コマ/秒^{※1}の高速連続撮影時にも確実に被写体を捕捉します。

また、新画像処理エンジン「EXPEED 5」と新開発のニコンDXフォーマットCMOSセンサーの採用で、静止画、動画ともに常用感度ISO 100～51200の広い感度域で高画質を実現しています。

さらに、プロフェッショナルのニーズに応える 4K UHD（3840×2160）動画や、カメラとスマートデバイス^{※2}をシームレスにつなぐアプリ「SnapBridge」にも対応。

撮影可能コマ数を向上させる「D500」用のマルチパワーバッテリーパック「MB-D17」（別売）も新たに発売します。

※1 AFモードがAF-C、1/250秒以上のシャッタースピード、電源が「EN-EL15」で、その他が初期設定のとき。

※2 iOS、Android[™]のスマートフォン、タブレット端末。

● 「D500」発売概要

商品名	ニコンデジタル一眼レフカメラ「D500」
価格	オープンプライス
発売時期	2016年3月予定
予定生産台数	当初月産 約2万台

なお、「D500」とレンズを組み合わせた以下のキットも同時発売します。

●D500 16-80 VR レンズキット オープンプライス 2016年3月発売予定
AF-S DX NIKKOR 16-80mm f/2.8-4E ED VR 付き



● 「D500」の主な特長

1. あらゆる状況で高い被写体捕捉力を発揮する、新世代の153点AFシステム

新開発の「マルチCAM 20Kオートフォーカスセンサーモジュール」を採用し、153点のフォーカスポイント（中央部と周辺部の99点はクロスセンサー）で広い範囲を高密度にカバー。中央のフォーカスポイントで-4 EV、その他のフォーカスポイントすべてで-3 EVを実現※しており、低輝度下やコントラストの低い被写体でもAFが可能です。また、高速演算能力を備えたAF専用エンジンの搭載や、180KピクセルRGBセンサーとの連携などにより、さまざまなシーンで高いAF性能を発揮します。

※ ISO 100、常温20°Cのとき。

2. 約10コマ/秒で、200コマ（14ビット記録のロスレス圧縮RAW）まで撮影可能な高速連続撮影

約10コマ/秒の高速連続撮影に加え、連続撮影時のファインダー像の見やすさを実現。捉えることが難しい、動きが速い被写体でも容易に追い続けることができます。バッファメモリーの大容量化などにより14ビット記録のロスレス圧縮RAWで200コマまでの連続撮影が可能です。

3. 軽快な撮影ができる、DXならではの小型システム

今回キットレンズに採用した5倍標準ズームレンズ「AF-S DX NIKKOR 16-80mm f/2.8-4E ED VR」と組み合わせても質量は約1340g※。ニコンDXフォーマットフラッグシップモデルの高い機能・性能を気軽に楽しめます。

また、素材には炭素繊維複合素材とマグネシウム合金を採用し、構造はモノコック構造とすることで、耐久性を維持しながらも薄型ボディを実現しグリップ性を高めています。

※ バッテリー、XQDカード1枚、レンズを含む。

4. プロフェッショナルのニーズにも応える4K UHD（3840×2160）動画

1080/60pに加えて4K UHD（3840×2160）/30pにも対応しています。HDMI出力が可能です。ほか、カメラ内で生成、記録する微速度動画も4K UHDに対応しています。

また、フルHD、HD動画撮影時には、手持ち撮影による上下、左右、回転の3方向のブレの影響を軽減する「電子手ブレ補正機能」※や、白とび、黒つぶれを抑えた自然な明るさの映像が得られる「アクティブD-ライティング」も使用できます。

※ フルHD時は撮像範囲が若干狭くなります。

5. 常用感度 ISO 51200を実現し、ISO 1640000相当(Hi 5)までの増感も可能にした新画像処理エンジン「EXPEED 5」

「D5」と同じ最新の画像処理エンジン「EXPEED 5」と新開発のニコンDXフォーマットCMOSセンサーを搭載し、常用感度ISO 100～51200、減感 ISO 50相当(Lo 1)、増感 ISO 1640000相当(Hi 5)を実現。高感度域でも被写体の鮮鋭感を維持しながら、効果的にノイズを低減します。

また、測光センサーに180KピクセルRGBセンサー（約180,000ピクセル）を新たに採用し、アドバンストシーン認識システムの性能をさらに向上。顔の検出力をさらに強化しました。ちらつく照明下でも撮影時の露出のばらつき等を抑える、静止画の「フリッ

カー低減機能」※も搭載しています。

※ 連続撮影速度が低下することがあります。

6. より快適な撮影を実現する、タッチ操作・チルト可動の高精細3.2型画像モニター
画像モニターにはタッチパネルを採用。「フレームアドバンスバー」による高速画像切りかえや、文字入力などに加え、タッチAF、タッチシャッター（静止画撮影時のみ）も可能です。

また、上向き最大約90度から下向き最大約75度までの広い範囲で自由な角度にチルトできる3軸ヒンジ構造を採用し、撮影の自由度を高めています。

7. カメラとスマートデバイスをシームレスにつなぐアプリ「SnapBridge」に対応
「D500」は、Bluetooth® low energy によって、「SnapBridge」（無料）をインストールしたスマートデバイスとの常時接続が可能です。「D500」で撮影した写真のスマートデバイスへの自動送信や、スマートデバイスからのリモート撮影、日時・位置情報の自動同期などが行えます。（ダウンロード開始日については決まり次第ご案内します。）

8. 高速な有線LAN/無線LAN通信を可能にするワイヤレストランスミッター「WT-7」（別売）を用意

高速の画像転送が可能な「D500」用のワイヤレストランスミッター「WT-7」を用意し、プロフェッショナルのニーズに応えます。「D500」に装着・接続して写真や動画ファイルを有線LAN/無線LANでパソコン※やFTPサーバーへ転送できるほか、「D500」を無線LANアクセスポイントとして使用し、パソコンやスマートフォンと直接接続することも可能です。



※ 「Wireless Transmitter Utility」（ニコンのホームページからダウンロード）がインストールされている必要があります。

● 「WT-7」発売概要

商品名	ワイヤレストランスミッター「WT-7」
希望小売価格	¥120,000（税別）
発売時期	2016年3月予定

● 「D500」の主な仕様

型式	レンズ交換式一眼レフレックスタイプデジタルカメラ
レンズマウント	ニコンFマウント (AFカップリング、AF接点付)
有効画素数	2088万画素
撮像素子	23.5×15.7mmサイズCMOSセンサー、ニコンDXフォーマット
記録媒体	XQDカード、SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカード (SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードはUHS-II規格に対応)
画像モニター	チルト式3.2型TFT液晶モニター (タッチパネル)、約236万ドット (XGA)、視野角170°、視野率約100%、明るさ調整可能
寸法 (W×H×D)	約147×115×81mm
質量	約860g (バッテリーおよびXQDカードを含む、ボディキャップを除く)、約760g (本体のみ)

仕様中のデータは特に記載のある場合を除き、CIPA (カメラ映像機器工業会) 規格またはガイドラインに準拠しています。フル充電バッテリー使用時のものです。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の記載されている会社名および製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。

この件に関する問い合わせ先

●報道関係の問い合わせ先

株式会社ニコン 経営戦略本部 広報・IR 部	鈴木・平野
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟	03-6433-3741
株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部	萩原・丸山
108-6290 東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟	03-6718-3016

●お客様の問い合わせ先

ニコンカスタマーサポートセンター ナビダイヤル	0570-02-8000
-------------------------	--------------

●ニコン・ホームページ <http://www.nikon.co.jp/>

●ニコン・映像事業部ホームページ <http://www.nikon-image.com/>

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。